



骨粗鬆症、最近の話題

整形外科

大堀 正明



はじめに。

「歳をとれば骨は弱くなるもの。自然の摂理である。だから骨粗鬆症は病気ではない。」なんて言う人、いませんか？

いえいえ、骨粗鬆症は病気です。自然の摂理を超えて、病的にまで骨が弱くなるのが骨粗鬆症なんです。病気だから、予防が来て、治療も出来ます。治せるんです。

骨粗鬆症って。

過去、「骨粗鬆症って、骨密度が低下する病気。」なんて言われた時代がありました。今なを、「骨密度は大丈夫か？」とばかり心配する患者さんも多いようです。

しかしその後の研究で、“骨の強度は骨密度のみに依存しない”と分かってきました。だから“骨密度のみを論ずることは危険で間違いの元”とまで認識されています。

さらに“骨の分析をせず骨折の発生を占う方法”も開発されてきました。そこで、“骨粗鬆症とは、骨折しやすい骨の状態”と単純化して説明できるようにもなりました。最近の調査では、“日本国民の寝たきり原因の第一位は骨粗鬆症”になっています。

さて。

2011年10月、“骨粗鬆症の診断と治療ガイドライン”が変わりました。“ガイドライン”とは適切な診療を行うための基準ですが、今回は5年ぶりの改定で、“骨粗鬆症”概念の変革と新たな検査法・治療薬の追加が為されました。

まず、概念が簡略化しました。“骨が弱くなる”病気の骨粗鬆症ですが、はっきりと、“骨折しやすい”病気と捉え、“骨折させない”ことを診療目標にしました。このように単純化できたのは、個々の分析に加えて集団の分析が進み“骨折出現の可能性”が判定できるようになったことも一因です。

当院でも、質問に回答する形で、手軽に“今後の骨折の発生率”が求められます。次に、新たな検査法と治療薬が追加されました。検査法の追加により正確な診断と治療方法選択・治療効果判定が可能になります。また治療薬の追加により効率的治療が期待出来ます。骨粗鬆症の診療に大いに役立つものと思われれます。

当院でも、これらガイドラインに沿った検査・治療を実践しています。



最後に。

骨粗鬆症治療薬の中には、歯科治療上、歯科医から投薬制限を受ける薬があります。これは“顎骨壊死”と言う病気を考慮する必要からです。昨年12月13日の朝日新聞に記事が掲載されたことで、質問をする患者さんが増えました。

当院では、早くからこの病態を認識しており、検査や治療を選択しております。

病院理念

地域の中核病院として、安全で質の良い医療を提供します。

基本方針

1. 私たちは、患者様の人権を尊重し、理解と同意のもと満足いただける医療を提供します。
2. 私たちは、他の医療福祉施設と連携を図り、地域住民の健康を確保するための医療を提供
3. 私たちは、医療の質を向上するために自己研鑽します。

病院機能評価 受審します!!

機能評価準備室 笹川

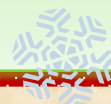


今当院では、2012年4月に受審予定の病院機能評価の準備で大忙しです。病院機能評価とは、病院が適切に医療を行っているか、外部からサーベイヤーと呼ばれる審査員が来て第三者の視点から病院を評価するシステムのことです。

当院は5年前の平成18年に初めて受審したので、今回は2回目で更新ということになります。病院すべてのマニュアルや基準・手順、ガイドラインや薬品や医療機器の管理、カルテの中身や診療についても厳しく見られますので、その準備が大変です。

機能評価準備室を立ち上げて準備に奔走していますが、こうやって自分達の医療を見つめ直すことが、患者様の為の良い医療に繋がると信じて職員一丸となって頑張っています。

2012年桜の咲く頃には、職員の晴れやかな顔がいっぱいあると思います。これからも皆様に選んで頂ける病院を目指して頑張っていきますので、よろしくお願い致します。



病院クリスマス会

当院では、毎年サービス向上委員会が中心となり、クリスマス会をおこなっています。その様子をお届けいたします

★★★

今年度のクリスマス会は、平成23年12月14日にリハビリ室にて開催されました。

今回は越谷市で活動されているボランティアグループ『フレッシュハーモニー』の皆様にお越しいただき、ハーモニカの素敵な音色を聞かせていただきました。クリスマスソングや懐かしのヒット曲などをまじえながらの演奏に、参加された患者様も一緒に口ずむ様子がみられました。内科の中川先生によるバイオリン演奏も素晴らしく、一時間弱と短い時間ではありましたが、楽しいひとときをお過ごしいただけたのではないのでしょうか。

また各病棟でも、サンタクロース姿の職員が患者様一人一人にクリスマスカードをプレゼントしたり、保育室の子供達にプレゼントを渡したりと走り回り、クリスマスの華やかな気分をお届けできたのではないかと思います★

クリスマス会を開催するにあたり、準備から当日まで職員一同頑張っただけでしたが、楽しんでいただけたでしょうか？

皆さまのご協力をいただき、今年度も無事に終了する事が出来ました。ご参加くださいました患者様・ご家族様、本当にありがとうございました。



6病棟 田村・尾島

診療統計 平成23年10月～12月(月平均)

★ 外来延べ患者数 15,075名(5,025名)
★ 入院延べ患者数 15,065名(5,022名)
★ 一日平均外来患者数 204名

★ 救急搬入数 422名(140名)
★ 紹介患者数 395名(131名)
★ 手術件数 267件(89件)
★ 内視鏡件数 319件(106件)